

# CTやレントゲンの被曝について

実効線量mSv(ミリシーベルト)による比較

実効線量 = 全身が均一に被曝したと仮定して計算された線量

## 放射線による影響

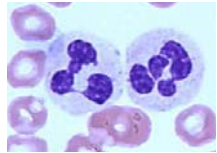
単位:mSv

## 診断による放射線量



放射線治療

1,000 ~ 10,000



白血球の減少  
(一度にまとまった照射)

250.0

200.0

これ以下の被曝では  
放射線障害の臨床的知見  
の無いレベル

≈

50.0

放射線業務につく人が一年間に  
さらされてよい放射線の限度

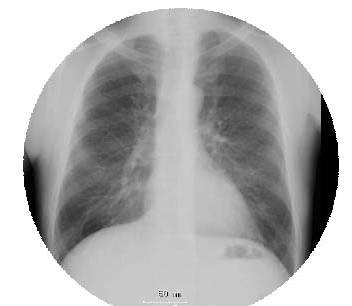


頭部のCT検査

- ・パノラマの50倍
- ・デンタルの200倍



胃X線集団検診(1回)



胸部X線集団検診



パノラマ撮影



デンタル1枚撮影

## 自然放射線



イラン・ラムサー市(年間)

30.0



ブラジル・ガラパリ市(年間)

10.0

世界の平均: 2.4mSv(年間)

2.4



2.1

2.0

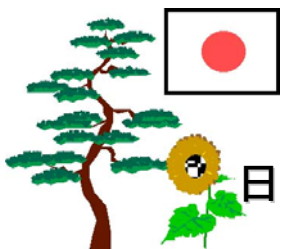
0.6

0.19

0.05

0.04

0.01



日本の平均(年間)



東京-ニューヨーク  
航空機旅行(往復)